

第 8 次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	同和対策総合計画策定事業
-----	--------------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	鳥取市における部落差別をはじめあらゆる差別をなくする条例、第 8 次鳥取市総合計画		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	実施(補助)期間 自 H17 ~ 至 H22

担当部	人権政策監	担当課	人権推進課
担当係	企画調整係	内線	2271 課 25010
関係課			

総合計画		基本計画の政策目標 (平成16年度 22年度)	
基本計画	章名	第 1 章 明日を担う人づくりとコミュニティを中心とした地域づくり	人権が尊重されている社会と思う市民の割合 18.7% 40%
	節名	第 1 節 明日を担う人づくり	
	細節名	第 9 節 すべての市民の人権が尊重される明るい社会づくり	
	施策名	同和対策の推進 該当ページ 71ページ	
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン		7 人権尊重都市の実現	
事業区分	新規	継続	施策 11-09-02

【事務事業・第 8 次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	注意事項	
	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容			
市民一人ひとりの人権意識の高揚を図りながら、施策を総合的かつ積極的に推進し、一日も早い同和問題解決をめざすために計画を策定する。	第4次同和対策総合計画計画書の作成	「鳥取市における部落差別を肇あらゆる差別をなくする条例」の見直し検討	「鳥取市における部落差別を肇あらゆる差別をなくする条例」の見直し検討	「鳥取市における部落差別を肇あらゆる差別をなくする条例」の見直し検討		<p>(注1) 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。</p> <p>(注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。</p>	
事業の概要	・鳥取市同和対策総合計画等の策定、推進 「鳥取市における部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくする条例」等に基づき、第3次同和対策総合計画(H14～18)、同和対策実施計画、同和対策まちづくり計画の見直しを行い、第4次計画を策定する。						
事業の対象者(交付先)	すべての市民						
事業費(百万円)	H19決算額	H20予算額	H21予算要求予定額	H22予算要求予定額	H20～H22合計		
財源内訳(イット)	一般財源	1	1	1	1		3
	国庫支出金	1	1	1	1		3
	県支出金						
	起債(その他)						
目標値	活動の指標(アウト)	審議会2回	審議会3回	審議会3回	審議会3回		
	効果(アウト)	人権が尊重されている社会と思う市民の割合(市民アンケート)			40%		
特記事項							